

総務文教常任委員会審査概要報告書

委員長 中村 清志

- I 開催年月日 令和 6 年 4 月 17 日（水）
- II 会議時間 午後 1 時 32 分～午後 1 時 43 分
- III 出席委員等〔出席委員〕◎中村 清志 ○新開 広恵 出町 譲
埜田 悦子 中川加津代 福井 直樹
本田 利麻 金森 一郎 大井 正樹
（◎…委員長 ○…副委員長）
〔議長〕※本田 利麻 議長は委員として出席
〔副議長〕横田 誠二 副議長は産業建設常任委員会に出席
〔説明員〕別紙名簿のとおり
〔委員外議員〕なし
〔事務局職員〕高嶋 史恵 吉本 昌史
〔傍聴者〕なし

IV 審査の概要

1 付託議案について

議案第 75 号 令和 6 年度高岡市一般会計補正予算（第 1 号）のうち本委員会所管分
議案第 78 号 高岡市技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例及び高岡市上下水道局企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例

及び

報告第 4 号 専決処分の報告について
（高岡市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例）

以上、予算議案 1 件、条例議案 1 件及び報告 1 件の計 3 件については、審査の結果、全会一致で、いずれも原案のとおり可決・承認すべきものと決した。

〈 審査の過程における質疑等は次のとおり。 〉

（以下、質疑・質問内容は ○、答弁内容は △ で表示）

【議案第 75 号のうち、財政調整基金繰入金について】

- 財政調整基金繰入金によって、財政調整基金の残高はどうなるのか。
- △ 約 8.5 億円となる見込みである。
- 令和 6 年能登半島地震に関連する予算は今後とも必要となると思うが、今後の財政運営に対する所見は。
- △ 有利な起債を活用するなどし、健全な財政運営に努めていきたい。
- 有利な起債を活用することで早期の復旧・復興につなげてほしい。（要望）

〈 以上で委員会を閉じた。 〉

総務文教常任委員会 当局説明員（18名）

未来政策部長	鶴谷 俊幸	教育長	近藤 智久
未来政策部政策監	日名田 尚明	教育次長	村上 彰
未来政策部次長 総合交通課長	表野 勝之	教育次長 学校教育課長・教育改革推進室長	津田 久
		教育総務課長	津幡 佳成
総務部長 選挙管理委員会事務局長	梅崎 幸弘	生涯学習・スポーツ課長	澤田 剛章
総務部次長	柴野 泰彦	文化財保護活用課長	長井 剛志
総務部次長 総務課長	新田 裕子		
総務部次長 財政課長	新保 貴之		
人事課長	木村 文徳		
危機管理課長	橘 篤志		
市民税課長	加藤 康代		
資産税課長	山本 明宏		
納税課長	上口 裕之		